

JAEF REPORT

平成29年10月5日

年4回発行(1,4,7,10月)

(公財)日本自動車教育振興財団 活動報告

【目次】

- ◆ 平成29年度自動車教育用教材の提供対象校・内容を決定
- ◆ 平成29年度 第1回～第3回 J A E F 研修会を開催

- ◆ 31都道府県(71件)の研修会に講師を派遣
- ◆ 自動車技術教育を支援

平成29年度 自動車教育用教材の提供対象校・内容を決定

……8月4日

技術教育

財団は、平成29年8月4日に審査委員会(小山実委員長)を開催し、今年度の技術教育支援事業として、合計87の高等学校へ自動車教育用教材を提供することを決定した。

本年度公募対象は、14都道県(下記参照)の全国工業高等学校長協会、全国総合学科高等学校長協会、全国自動車教育研究会に加盟する297校で、6月上旬に案内を行った結果、87校から応募があった。

審査委員会での選考の結果、全ての応募校(全87校)に対して提供することとした。提供教材は、基礎教育用の視聴覚教材(CD-ROM教材・模型・掛図教材など)から、初級教育用の分解組立用エンジンや工具類、更には中・上級用実験実習用教材のエンジン実習装置・スキャンツール(故障診断機)などに至るまで幅広く、そして自動車技術教育の更なる向上を図るべく、学校の希望も踏まえながら、説明模型(4サイクルガソリンエンジン)の追加や実車(中古車)の選択肢としてハイブリッドカーの追加などの見直しなどを行いながら計30品目の選択肢を用意した。

学校への教材納入は、9月から12月に実施する。また、10月から来年1月にかけて都道県ごとに各都道県の自動車教育推進協議会の協力を得て、提供校への教材贈呈式を実施する予定である。なお、平成3年からの累計提供校数は、1,812校となる。



▲説明模型 4サイクルガソリンエンジン

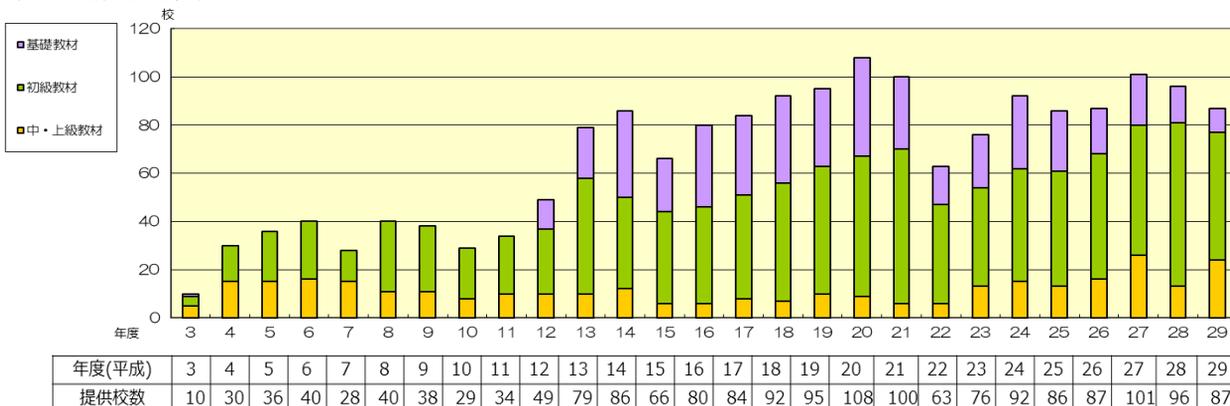


▲実車(中古車)プリウス

【29年度公募対象県と県別応募(=提供)校数】

<公募地域> 14都道県(297校)
 北海道(11)、栃木県(7)、埼玉県(10)、東京都(15)
 千葉県(3)、神奈川県(6)、富山県(1)、石川県(3)
 福井県(6)、鳥取県(0)、岡山県(9)、島根県(0)
 広島県(3)、山口県(13) ()内の数字は県別の応募校数
 計14県 87校

【年度別提供校推移表】



INFORMATION

10～12月予定

- 平成29年度教材贈呈式を実施 10月中旬～12月上旬
- 20県(35件)の研修会に講師を派遣 10月～12月
- 各委員会・部会を開催 10月下旬～11月初旬
- 海外交通事情調査(米国 他)を実施 12月(米国は9月実施済)

財団は、全国の高校の先生方を対象としたJAEF研修会を本年度内に4回計画しており、そのうち3回を7月28日（第1回）、8月1日（第2回）、8月9日（第3回）に実施し、合わせて109名の先生方に参加いただいた。第4回は、10月27日に開催を予定している。

第1回研修会は日本自動車会館くるまプラザ（東京都）にて行われ、計26名（工業系8、社会科系6、その他科目12）の先生方が参加された。第1部で日本自動車連盟 山野主管、第2部で自転車活用推進研究会 小林理事長が自転車運転時の交通安全、自転車活用推進法及び交通環境の課題等をテーマにそれぞれ講演を実施。

第1部では、車目線での自転車の運転危険ポイントを数多くの事例や動画を用いて具体的に解説していただいた。第2部では、自転車活用推進法を学び、日本と諸外国との環境の違い、課題、矛盾を数百枚におよぶ貴重な画像や映像を駆使し、示唆に富んだお話をしていただいた。参加された先生方からは、「日本と諸外国の交通安全の考え方の違いがよく理解できた」、「学んだ危険予知は生徒指導にすぐに活用できる」等の数多くの感想をいただいた。



▲第1回JAEF研修会の様子



▲第2回JAEF研修会の様子

第2回研修会はツインリンクもてぎ（栃木県）で行われ、定員40名を上回る44名（工業系23、社会科系8、その他科目13）の先生方が参加された。アクティプセーフティトレーニングパーク 鈴木氏による効果的な交通安全の指導方法についての講演と、専用テストコースでの安全運転体験実習を実施した。

講演では、交通安全の基礎知識からメタ認知能力やコーチングなど効果的な指導方法についてお話いただいた。雨天の中での体験実習では、クルマで低摩擦路（低摩擦路）回避やブレーキング、スリパリーコーナリングを体験し、バイクではブレーキングやスラローム等を実習した。先生方からは、「交通安全に限らず教育指導にも役立つ内容で大変参考になった」、「体験しないとわからないことが分かって有意義だった」、「車の限界を知ることができた」等の感想をいただいた。

第3回のトヨタ産業技術記念館（愛知県）での研修会は、39名（工業系25、社会科系9、その他科目5）の先生方が参加された。トヨタ自動車 先進技術開発カンパニーの池田主査によるトヨタの最先端安全技術についての講演に加え、トヨタ産業技術記念館の見学を行った。

講演では、トヨタの安全技術開発に対する熱い思いと最新技術について余すところなくお話しいただいた。昼食時間まで及んだ質疑応答では、財団の内山田理事長も加わり、たいへん活発なやりとりが交わされた。先生方からは、「予防安全に対する意識の高さが分かった」、「授業で使える内容が沢山あり参考になった」、「内山田理事長の話が聴けて感動した」等の感想をいただいた。

ご協力いただいた企業・関係団体ならびに講師の皆様には、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。



▲第3回JAEF研修会の様子

【平成29年度JAEF研修会開催実績・予定】

回	月日と会場	講演テーマ・見学施設・実習体験	参加者
第1回	7月28日（金） 東京都港区 日本自動車会館 くるまプラザ会議室	（講演）「高校生に向けた交通安全啓発について」 （講演）「自転車活用推進法の施行で日本の未来予測」	26名
第2回	8月1日（火） 栃木県芳賀郡 ツインリンクもてぎ	（講演）「効果的な交通安全教育手法」 （実習）専用トレーニングコースでの安全運転トレーニング実習	44名
第3回	8月9日（水） 愛知県名古屋市 トヨタ産業技術記念館	（講演）「トヨタの最先端安全技術について」 （見学）トヨタ産業技術記念館見学	39名
第4回	10月27日（金） 東京都江東区 ホテルサンルート有明 東京ビックサイト	（講演）「2020年、人工知能は車を運転するのか」 （見学）第45回東京モーターショー見学	100名 （予定）

31都道府県（71件）の研修会に講師を派遣

・・・7月～9月

研修

財団は、県教育研究会・高等学校からの要請を受け、31都道府県（71件）の研修会に専門講師を派遣した。その結果、受講者数は合計26,877人になり、各研修会とも受講者から高い評価をいただくことができた。

内容は、交通安全に関する講師派遣の要請が63件（「自転車・歩行者から見た道路交通と安全」30件、「自転車を取り巻くリスクとその責任」11件、「危険予知による交通安全」15件、「夜間の交通安全対策」4件、「交通事故とその責任」3件）、自動車の最新技術に関する講師派遣の要請が8件であった。

交通安全の講師に関しては、日本自動車連盟および日本損害保険協会の各支部に、また自動車の最新技術の講師は、自動車メーカー・各県販売店会社に、それぞれご協力をいただいた。

交通安全に関する研修会の受講者からは、「学校周辺の危険箇所の写真を撮っていただき、それに基づいて講演いただいたので、生徒達が理解しやすく大変よかった」などの感想が多く寄せられた。



▲白河第二高等学校（福島県）での講師派遣の様子

また、自動車の最新技術に関する研修会8件にも派遣し、「大変良かった」6件、「良かった」2件と高い評価が得られた。今四半期は、教員に対する講習会が2件あり、両方ともに自動車の最新技術の研修であった。生徒を対象とした、ハイブリッド車の構造・仕組みについての研修会では「実車を持ち込んでもらえたため、現物も見ながらの説明で理解を深めることができ、今後生徒を指導するうえで大変参考になった」などの意見があった。

講師の派遣にご協力いただいた、各県の自動車教育推進協議会および関係団体の皆様には、紙面をお借りして御礼申し上げます。

（講師派遣実績表は、次ページにて掲載）



▲勝間田高等学校（岡山県）
自動車最新技術研修会の講師派遣の様子

自動車技術教育を支援

・・・8月3日～5日

財団運営

財団は、自動車技術教育や交通社会教育の推進に関わる高等学校の取組みを支援している。8月3日から5日に「全国ソーラーラジコンカーコンテストin白山」が石川県白山市で開催された。今年で24回を迎えるこの大会では、全国から81チームが参加し、自作のソーラーラジコンカーの性能と操作技術を競い合う学業成果発表の場として、炎天下で熱戦が繰り広げられた。結果、石川県立工業高等学校の「電気虫改Ⅲ」が4連覇を果たした。

特別賞の「日本自動車教育財団賞」は、5チームが参加し大会を盛り上げた岡山県立笠岡工業高等学校が受賞。当コンテストを後援した石川県自動車教育推進協議会を代表し、松田等 石川県自動車販売店協会専務理事より、トロフィー、賞状及び副賞が贈呈された。



▲全国ソーラーラジコンカーコンテストの様子

No.	No.		申込者		受講対象		テーマ (◆:自動車技術 ◇:交通安全)	講師派遣団体	講師名 (敬称略)
	開催日	地区	主催者	科目等	人数				
1	7/4	沖縄	県立美来工科高等学校	全校生徒	904	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・沖縄支部	新里 稔
2	7/4	北海道	岩見沢東高校定時制	全校生徒	23	◇	夜間の交通安全対策	日本自動車連盟・札幌支部	山本 洋平
3	7/5	福岡	県立筑後校定時制	全校生徒	200	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・福岡支部	前川 恵司
4	7/5	栃木	青藍泰斗高等学校	全校生徒・職員	614	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・栃木支部	田村 鋭夫
5	7/6	茨城	県立潮来高等学校	全校生徒・職員	490	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・茨城支部	谷 宗一郎
6	7/6	福岡	県立筑豊高等学校	全校生徒	438	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・福岡支部	佐藤 勇夫
7	7/6	長崎	島原工業高等学校	機械システム科2年	47	◆	ホンダ・ハイブリッド車について	(株)ホンダ四輪販売長崎	矢野 聖二
8	7/6	山形	村山産業高等学校	機械科3年生	40	◆	トヨタ・ハイブリッド車について	山形トヨペット(株)	海津 正弘
9	7/7	東京	都立葛飾南高等学校	全校生徒	850	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・東京支部	新井 友也
10	7/7	熊本	県立甲佐高等学校	全校生徒・職員	150	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	松本 誠也
11	7/7	沖縄	県立泊高等学校	全校生徒	200	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・沖縄支部	新里 稔
12	7/8	千葉	日本大学習志野高等学校	1年生	409	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・千葉支部	永山 栄司
13	7/10	福岡	市立久留米商業高等学校	全校生徒	716	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・九州支部	山空 隆弘
14	7/10	佐賀	県立神埼高等学校	全校生徒	450	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・佐賀支部	山口 徹
15	7/11	大阪	府立岸和田高等学校	1年生	376	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・近畿支部	山本 武弘
16	7/12	沖縄	県立辺土名高等学校	全校生徒・職員	141	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・沖縄支部	新里 稔
17	7/12	宮崎	県立小川秀峰高等学校	全校生徒	635	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・宮崎支部	永松 純一
18	7/12	千葉	流通経済大学付属柏高等学校	全校生徒・職員	1,150	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・南関東支部	田中 康夫
19	7/12	宮城	古川工業高等学校	全日制機械科2学年	73	◆	日産・電気自動車について	(株)日産サティ宮城	阿部 正喜
20	7/13	愛知	県立蒲郡東高等学校	全校生徒	690	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・中部支部	村上 昇
21	7/13	埼玉	県立草加高等学校	全校生徒・職員	116	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・埼玉支部	出原 正洋
22	7/14	東京	東京都立倉岡高等学校	1・2年生・職員	473	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・南関東支部	梶原 太
23	7/14	千葉	県立佐倉東高等学校	全校生徒	705	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・山梨支部	永山 栄司
24	7/14	神奈川	緑ヶ丘女子中学校高等学校	中学1年・高校1年	86	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・南関東支部	横尾 修一
25	7/14	東京	都立石神井高等学校	1年生	316	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・東京支部	高木 孝
26	7/14	岡山	勝間田高等学校	総合学科1・2・3年生	45	◆	トヨタ・ハイブリッド車について	トヨタカローラ岡山(株)	西原 基文
27	7/15	東京	立川女子高等学校	1年生	343	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・東京支部	高木 孝
28	7/16	高知	県立大方高等学校通信制	全校生徒	24	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・四国支部	斎藤 利幸
29	7/18	兵庫	県立太子高等学校	全校生徒	750	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・兵庫支部	山副 隆司
30	7/18	埼玉	山村国際高等学校	全校生徒	836	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・埼玉支部	小林 宗博
31	7/18	鹿児島	県立山川高等学校	全校生徒	105	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・鹿児島支部	白濱 純洋
32	7/18	熊本	県立第一高等学校	全校生徒	1,091	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	松本 誠也
33	7/18	滋賀	県立瀬田工業高等学校校定時制	全校生徒	65	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・滋賀支部	生田 真
34	7/18	埼玉	市立川越高等学校	全校生徒	900	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・埼玉支部	出原 正洋
35	7/18	徳島	県立富岡東高等学校校羽ノ浦校	看護科生徒	125	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・徳島支部	富士本 宏市
36	7/18	千葉	県立津田沼高等学校	全校生徒	1,174	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・千葉支部	石井 清昭
37	7/19	福岡	県立八女工業高等学校	生徒・職員・保護者	787	◇	交通事故とその責任	日本損害保険協会・福岡支部	山空 隆弘
38	7/19	山梨	県立富士河口湖高等学校	全校生徒	623	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・山梨支部	榎原 太
39	7/19	東京	都立神津高等学校	全校生徒	30	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・東京支部	新井 友也
40	7/20	大阪	金光大阪中学校・高等学校	中・高校生	1,130	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・近畿支部	二階堂 公雄
41	7/20	熊本	玉名女子高等学校	全校生徒・職員	560	◇	交通事故とその責任	日本損害保険協会・九州支部	前野 哲郎
42	7/21	熊本	県立松橋西支援学校	職員	70	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	松本 誠也
43	7/21	沖縄	県立自野湾高等学校	全校生徒	700	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・沖縄支部	山本 謙一郎
44	7/24	北海道	苫小牧工業高校校定時制	全校生徒	110	◇	夜間の交通安全対策	日本自動車連盟・札幌支部	山本 洋平
45	7/24	新潟	県立五泉高等学校	全校生徒・職員	760	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・北関東支部	河野 和互
46	7/25	熊本	県立天草支援学校	職員	45	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	田中 至道
47	7/26	愛知	刈谷工業高等学校	県内自動車科教諭	8	◆	トヨタ・ハイブリッド車について	名古屋トヨペット(株)	寺尾 隆之
48	8/16	北海道	静内農業高等学校	全校生徒	160	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・札幌支部	山本 洋平
49	8/23	茨城	江戸崎総合高等学校	メカニカルテクノ系系列職員	7	◆	マツダ SKYACTIV	マツダ株式会社	宮原 正夫
50	8/29	新潟	県立新潟江南高等学校	全校生徒・職員	1,000	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・新潟支部	梨本 信栄
51	8/29	鳥取	県立倉吉養護学校	全校生徒	33	◇	自転車を取り巻くリスクとその責任	日本損害保険協会・中国支部	清水 英男
52	8/29	愛媛	県立松山養護学校	職員	80	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・愛媛支部	権名津 博
53	8/30	岐阜	県立土岐商業高等学校	全校生徒・職員	622	◇	交通事故とその責任	日本損害保険協会・近畿支部	宮崎 富行
54	9/1	福島	県立いわき聖の杜高等学校	夜間生徒	10	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・福島支部	宮澤 亮人
55	9/4	長崎	島原工業高等学校	機械システム1年電気電子科2年	80	◆	日産・電気自動車について	日産プリンス長崎販売(株)	道下 靖憲
56	9/7	熊本	県立八代農業高等学校	全校生徒・職員	280	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	松本 誠也
57	9/7	岩手	県立大船渡高等学校校定時制	職員	9	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・岩手支部	星 吉夫
58	9/11	岩手	県立岩泉高等学校	職員	21	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・岩手支部	日戸 一樹
59	9/11	茨城	江戸崎総合高等学校	メカニカルテクノ系系列職員・生徒	43	◆	日産・電気自動車について	茨城日産自動車(株)	前島 樹哉
60	9/12	福島	白河第二高等学校	全校生徒	52	◇	夜間の交通安全対策	日本自動車連盟・福島支部	宮澤 亮人
61	9/13	福岡	県立嘉穂総合高等学校	全校生徒	453	◇	夜間の交通安全対策	日本自動車連盟・福岡支部	前川 恵司
62	9/15	富山	県立富山総合支援学校	全校生徒	57	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・富山支部	林 宏二
63	9/15	宮城	県立松山高等学校	全校生徒	160	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・宮城支部	渋谷 雅明
64	9/19	茨城	県立鉾田農業高等学校	3年生・職員・保護者	80	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・茨城支部	谷 宗一郎
65	9/19	長崎	県立大村城南高等学校	全校生徒・職員	503	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・長崎支部	小林 輝彦
66	9/20	山梨	県立日川高等学校	全校生徒	740	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・山梨支部	丹澤 英之
67	9/21	福岡	県立早良高等学校	全校生徒	428	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・福岡支部	庄島 恭博
68	9/21	福岡	県立直方高等学校	全校生徒・職員	620	◇	危険予知による交通安全	日本自動車連盟・福岡支部	前川 恵司
69	9/22	愛媛	松山聖陵高等学校	2・3年生	675	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・愛媛支部	権名津 博
70	9/28	熊本	県立人吉高等学校五木分校	全校生徒・職員	30	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・熊本支部	松本 誠也
71	9/28	岩手	県立軽米高等学校	全校生徒	161	◇	自転車・歩行者から見た道路交通安全	日本自動車連盟・岩手支部	青木 順哉

受講者 合計(名) 26,877 (◆:自動車技術8件 受講者計343名 ◇:交通安全63件 受講者計26,534名)